

2026年3月5日（木）

松江市の玉湯町農林漁業団体退職者会の皆様にお越しいただきました。

斐伊川放水路事業の概要について、DVDやパワーポイントを使いながら説明を行いました。

昭和47年7月の水害について、当時の玉湯町の被害状況を写真で見せていただきました。貴重な体験談を聞くことができました。

皆様からは、次のような感想をいただきました。

- ・昭和47年の水害の体験を思い出した。大変な事業だったのだと改めて知ることができた。
- ・多くの人の努力により完成されたことが分かり、感動した。
- ・異常気象が続く中、治水は大変重要であり、放水路事業がいかに大事なことであったのか理解できた。
- ・周辺地域の方々の理解や協力があって放水路ができたことを改めてありがたく思う。下流部の住民として感謝申し上げる。



2026年2月28日（土）

佐香コミュニティセンターの皆様には視察研修でお越しいただきました。

斐伊川放水路事業の概要について、DVDやパワーポイントを使いながら説明を行いました。

皆様からは、次のような感想をいただきました。

- ・放水路事業が3点セットとして計画されていたことを初めて知った。
- ・説明、DVD、展示が分かりやすく勉強になった。楽しい部分もあり有意義だった。
- ・事業完了までに長い年月が必要で、そのおかげで今の安心安全が保たれているのだと知り、感謝する。
- ・斐伊川放水路は何度か通ったことがあるが、説明を受け、一大プロジェクトだったことが分かった。
- ・子どもたちも楽しめそうな施設なので、他事業でも訪れてみたい。



2025年12月4日（木）

国土交通省浜田河川国道事務所の皆様にお越しいただきました。

斐伊川放水路事業の概要について、DVDやパワーポイントを使いながら説明を行いました。記念館の見学の後は松江の大橋川改修工事の現場を視察するとのことでした。

皆様からは、次のような感想をいただきました。

- ・ 分かりやすい説明とDVDで放水路事業とその歴史を知ることができた。
- ・ 放水路事業をはじめ、上流から下流までの治水事業が分かる説明で、勉強になった。
- ・ 用地事務を行うにあたってのモチベーションが大変高まった。



2025年12月2日(火)

宍道湖西岸堤防改修事業の関係地域で組織する市内の「宍道湖西岸堤防改修促進期成同盟会」の役員の皆様が視察研修にお越しいただきました。
斐伊川放水路分流堰において、国土交通省出雲河川事務所から説明を受けられた後、斐伊川放水路事業記念館で放水路事業の概要について説明しました。

皆様からは、次のような感想をいただきました。

- ・ダムから大橋川拡幅工事までわかりやすく説明いただき理解が深まった。
- ・放水路事業のDVDがしっかりと構成された内容で、事業の背景までよく分かった。
- ・宍道湖西岸に居住している者としては、放水路が宍道湖の水位低下に大きく寄与しているため大変ありがたい。
- ・放水路事業に対し沿川住民のご理解があったからこそ、下流地域の水害の危険度が大幅に低減された。関係者の皆様に心から感謝を申しあげたい。
- ・放水路の重要性や反対運動については全く知らなかった。ご苦勞を思い知った。
- ・この記念館の役割と重要性が分かった。



2025年11月17日（月）

市内の旬の会（男の料理教室）の皆様にお越しいただきました。

お昼に色々と料理を作った後の見学のようでした。

斐伊川放水路事業の概要について、パワーポイントを使いながら説明を行いました。

皆様からは、線状降水帯発生時の行動、農業用ため池の老朽化など、水害への悩みについてご意見をいただきました。

私たちにとっても、地域で抱える課題を認識する貴重な機会となりました。



2025年11月9日（日）

斐伊川・神戸川治水対策事業を学ぶ、大型バスで巡る「大橋川・志津見ダム・斐伊川放水路見学ツアー」を開催しました。

時々雨が降っており天気はあまりよくありませんでしたが、多くの皆様にご参加いただきました。

午前は、松江市の大橋川の改修工事の状況を船に乗って見学しました。

午後は、斐伊川放水路や志津見ダムの内部を見学しました。

この日、斐伊川放水路では、バイクミーティングが開催されており、ふるまわれていたシジミ汁もいただきました。

参加者の皆様からは、次のような感想をいただきました。

- ・ 普段見ている大橋川も、川の中から見ると、また違って見えた。水と町が近く、治水の重要性を改めて知った。
- ・ なかなか入ることのできない斐伊川放水路や志津見ダムの内部を見学することができ、とても貴重な体験だった。
- ・ 今後もイベントを続けてほしい、もっと多くの人にも参加してほしい。知人にも宣伝していきたいと思う。



2025年10月24日（金）

市内の上津小学校の皆様へ、理科の授業の一環としてお越しいただきました。

斐伊川放水路事業の概要について、DVDや写真、パワーポイントを使いながら説明を行いました。

その後の館内見学においては、ひとつひとつの展示をご覧いただき、しっかりと学習をされていました。

子どもたちからは、次のような感想をいただきました。

- ・ こう水を起こさないために、放水路が大切だということが分かった。
- ・ 放水路をつくるために、古ふんが出てきたのに命の方が大切だからと古ふんを壊したのは、それほど放水路が重要なのだと感じた。
- ・ 放水路のために土地を提供してくれた人たちのおかげで、今のぼくたちは安全な生活ができるんだなと思った。



上津小学校の皆様からお礼をいただきました。放水路事業記念館に掲示しています。

※個人情報保護のため、一部マスキング処理しております。

出雲市都市建設部建設企画課
斐伊川放水路事業記念館のみなさま
10月27日月曜日に見学させて

いただき、ありがとうございます。
昔の斐伊川は、こう水によってたくさん
の人々が大変な思いをしたことが
分かりました。こう水が多かったから
家がある場所を川にすると聞いて
おどろきました。しかし、今こうして
災害が少なくなったのは昔の人が苦
労してくださったおかげだと分かって
よかったです。とてもありがとうございました。
改めて本当にありがとうございます
いました。

出雲市都市建設部建設企画課
斐伊川放水路事業記念館のみなさま。見学の際は、

斐伊川の洪水をふせぐためにしてお
ることを説明していただき、ありがとうございます。
特に一番にこの、
たのは斐伊川放水路分流量が大
雨がふって、こう水が溢れたとき自分た
らの命を守るために重要だということ
です。展望台からは神戸川と斐伊川
を見渡すことができました。放水路各
事のことを教えてくださってありが
うございました。

出雲市都市建設部建設企画課
斐伊川放水路事業記念館のみなさま
皆様

10月27日放水路事業記念館におしま
させていただきありがとうございます。
ぼくが分かったことは主に2つあ
ります。まず1つ目は放水路の大
切さです。斐伊川はこう水がおさま
すいことは初めから分かっていました。
だけれど放水路のおかげでこう水がお
さにくくなっているのは知らなかった。
2つ目は斐伊川は「天井川」というこ
とが分かることができました。

これからは斐伊川放水路の大切さについ
て地元の人や家の人に伝えていきたいです。
こう水になったら自分が習ったの
はたらきのことをいかにして対策し
ていきたいです。

出雲市都市建設部建設企画課
斐伊川放水路事業記念館のみなさま
10月27日にはおかげで中見学

をさせてくださりありがとうございます。放水路
は斐伊川の水がたまった神戸川に水を流してい
ることが分かります。斐伊川3点セットの放水路各
は知っていたけどダム建設まで下流河川いぼ
う強化は初めて知りました。斐伊川は日本の中
で底が砂のぬかるしい川で約15kmと長い
川だということがわかりました。「天井川」である
こともわかりました。放水路を作る時に
ちふんがでたために命のほうが大切だから
ちふんをこわしたのは、それほど放水
路各が重要だと考えました。これからぼく
はもっと斐伊川や放水路のことをたより
たいと思いました。ありがとうございます。

出雲市都市建設部建設企画課
斐伊川放水路事業記念館のみなさま

この前は斐伊川のことや神戸川のことを
教えてくださってありがとうございます。
斐伊川の歴史で昔こんな大変なことがあ
ったんだなと思ったり、山をけずった土器や
石工が出てきたと知りびっくりしました。自分の
知らないことがたくさんありました。たとえば
斐伊川が島根と鳥取の県境の山から流れて
いることや大雨がふると平地が流れている
から見守りやすい谷というところを初めて知
りました。これから大雨がふった時、この操
業のことを思い出したいのであらためてあり
かとうございました。

出雲市都市建設部建設企画課
斐伊川放水路事業記念館のみなさま

先日は斐伊川放水路事業記念
館を見学させていただきました。ありが
うございました。ぼくは斐伊川の歴史や長さ
で62回の洪水があったことにおどろきまし
た。3点セットのことよく分かりました。放水路は
市民の協力でできたということを知ることが
できました。そのおかげで、ぼくたちは安全に
くらすことができているんだと思いました。これから放水
路各の近くを通るときは斐伊川のとちうと放水
路各に目を付けて紅葉や歴史を考えた
り通りたいと思いました。あらためて斐伊川
放水路事業記念館で見学や体験を
させていただきありがとうございます。

出雲市都市建設部建設企画課
斐伊川放水路事業記念館のみなさま

10月27日はおかげで中見学
に教えてくださってありがとうございます。
した放水路事業記念館ではいろいろ
なことが分かりました。たとえば昭和
に大雨がふって斐伊川が溢らして大
きな被害があったので斐伊川がはんら
んしなくように放水路各が作られたこ
です。ぼくたちも、水害がおきたとき
のためにくらしの中でひんは身所やすぐ
持ちたせるかははんらんしなくして
おきたいのでありがとうございます。

出雲市都市建設部建設企画課
斐伊川放水路事業記念館のみなさま

先日の見学ではいろいろ説明して
くださりありがとうございます。
ぼくは昔雨が降るとおどろいてたこと
が分かりました。その影響で、ぼくは
被害を受け大変だと思いました。
そして3点セットのダム建設、放水路の建設
や進行中の松江の水が流れやすくなる改修
初3点セットができておかげで安全に
待てようと思います。
改めて見学に行かせていただきありが
うございました。

出雲市都市建設部建設企画課
斐伊川放水路事業記念館のみなさま

10月27日は放水路各のことを教
えて下さり有り難うございました。僕は斐伊
川が洪水にたまる所をあまり見たこと
が無いので昔は62回も洪水があったと
聞いてびっくりしました。上津も19年前に浸
水したことを知って災害はいつ起きるか
から強いから強いと思いました。洪水を防
ぐために昭和50年から工事の計画が
立てられて平成6年に開始されて、その間に土
地の提供や移動など皆のおかげで放
水路各があると知りました。僕はこれから災
害に対する対策を少しでもしようと思
いました。放水路各のことを教えて下さり本
当に有り難うございました。

2025年10月10日（金）

市内の荘原幼稚園の皆様にお越しいただきました。

斐伊川放水路事業の概要や防災について、DVDや紙芝居で説明を行いました。

子どもたちは、幼稚園で学んだ防災時の対応を思い出し、私たちにもその事について教えてくれました。

館内見学では、放水路事業や水害の怖さについてしっかりと学習していました。



2025年9月14日（日）

松江市の湯町灘地区要配慮者支援会議（灘皆援隊）の皆様へ、研修の一環としてお越しいただきました。

この日は昨夜からの大雨で、斐伊川放水路では自然越流が始まっていたため、来館前にご覧になられたと伺いました。

記念館では、斐伊川放水路事業の概要について、パワーポイントやDVDを使いながら説明を行い、館内見学では、昭和47年豪雨時における湯町灘地区の状況を聞かせていただきました。

この研修中に、斐伊川放水路へ通算20回目の分流が行われました。

皆様からは、次のような感想や意見をいただきました。

- ・川をさかのぼって考えることはなかったので、勉強になった。
- ・大変な事業だと分かった。自身も下流部に住む住民のため、事業の早期の完了を願う。
- ・昨今の大雨はこれまでの想定をこえるものが多く、想定を見直す必要があるのではと感じた。
- ・治水事業を行うにあたり、多くの人の協力と努力があったことが分かった。



2025年8月31日（日）

市内の久多見地区災害対策委員会の皆様に、研修の一環としてお越しいただきました。
斐伊川放水路事業の概要について、パワーポイントやDVDを使いながら説明を行いました。
皆様からは、次のような感想や意見をいただきました。

- ・放水路事業がスムーズに行われてはいなかったことを知り驚いた。
- ・たくさんの人の努力や協力があってできたものと知り、ありがたく感じた。
- ・災害防止に絶大なる効果があるのが理解できた。



2025年7月25日（金）

神西コミュニティセンターで活動されている「未来思考部」さんの企画による

「斐伊川・神戸川にあるインフラ見学ツアー」で神西小学校の3～6年生（15名）の皆様にお越しいただきました。
記念館で斐伊川放水路やダム役割を学習した後、斐伊川放水路と神戸川の上流にある志津見ダムも見学するとのことでした。
普段見ている川には、洪水から生活を守る役割や、飲料・農業など生活に必要な役割があるということが学べたのではないのでしょうか。
子ども達からは、「洪水は怖いことが分かった」「ダムの役割が知れた」など感想をいただきました。



2025年6月30日（月）

国土交通省のOB会である「悠友会」の皆様にお越しいただきました。

過去に斐伊川放水路事業に関わっていた方も多くおられ、DVDや展示内容を見ながら事業の成果についての再認識や、当時の出来事を懐かしんで振り返っていらっしゃいました。

DVDの鑑賞中には「そうだったそうだった」「こんなこともあった」というような声が出ていました。

また、記念館内の展示をご覧いただいている最中も、「当時はこんな出来事があった」「DVDに出ている人はこんな人だった」と丁寧に教えてくださり、私たちの方が学ぶことの多い見学となりました。

先達の皆様が実施された事業をより広く周知できるよう、引き続き取り組んでまいります。



2025年6月30日（月）

大阪府泉佐野市の「上之郷土地改良区」の皆様にお越しいただきました。斐伊川放水路事業の概要について、パワーポイントやDVDを使いながら説明を行いました。土地改良地区研修の一環として来館され、実際に泉佐野市で治水をする場合にはどうしたら良いのか、どのようなことが課題として想定されるか等、様々なケースを想像されながら、展示内容を熱心にご覧いただきました。

皆様からは、次のような感想や意見をいただきました。

- ・治水の大切さが理解できた。
- ・斐伊川放水路事業の際に、石棺がでてきたと知り、歴史ある出雲ならではの感じた。
- ・たたら製鉄が活発であったことから、斐伊川に砂を流していたため、天井川になったという経緯がよく分かった。



2025年6月22日（日）

松江市の白潟地区治水対策協議会の皆様にお越しいただきました。

斐伊川放水路事業の概要について、パワーポイントやDVDを使いながら説明を行いました。

館内見学では展示パネルを熱心にご覧いただき、学習を深められました。

皆様からは、次のような感想や意見をいただきました。

- ・治水事業が進められた背景が良く分かった。
- ・上流、中流域の皆さまには、多大なお世話をいただいたことに感謝している。
- ・放水路事業での家屋移転437戸は驚いた。
- ・放水路への分水が、これまで19回あったことを、松江市民はあまり知らないので、CATVやTV等で告知してはどうか。
- ・放水路事業に反対する地元組織として、「斐伊川・神戸川合流反対期成同盟連合会」があったことなど、松江市民も知っておくべきだ。



2025年6月5日（木）

市内の平田地区土木委員会の皆様にお越しいただきました。

斐伊川放水路事業の概要について、パワーポイントやDVDを使いながら説明を行いました。

皆様からは、「役立つ事業であることが理解できた」、「記念館をもっとPRしてほしい」といった声をいただきました。



2025年6月8日（日）

市内のてくてくクラブ（斐川町出西地区）の皆様にお越しいただきました。

DVDや館内展示資料をご覧いただき、斐伊川放水路事業の概要を学習されました。

記念館には複数回来館していると、お子さま方が話してくれました。



2025年5月18日（日）

市内のボーイスカウト・カブスカウトの皆様にお越しいただきました。

斐伊川放水路事業の概要について、パワーポイントやDVDを使いながら説明を行いました。

皆様からは次のような感想をいただきました。

- ・住んでいても知らなかったことを知ることができた。
- ・放水路事業で災害を防ぐことができていることが分かった。



2025年5月16日（金）

市内の高松幼稚園の皆様にお越しいただきました。

斐伊川放水路事業の概要や防災について、DVDや紙芝居で説明を行いました。

子どもたちからは次のような感想をいただきました。

- ・放水路のことが少し分かった
- ・楽しかった、また来たい

元気いっぱい館内見学を楽しんでいただけました。



高松幼稚園の皆様からお礼をいただきました。この絵は放水路事業記念館に掲示しています。

